

2 子育て満足度日本一

①子育て支援の充実

(単位：千円)

事業名	平成22年度 当初予算額 平成21年度 当初予算額	当初予算の概要	所管課
30 妊婦健康診査支援事業	344,286 (216,124)	妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、安心こども基金を活用し、産婦人科医等で妊婦が行う検査を公費負担(14回)する市町村に対し助成する。 【新】検査項目の拡大 血液検査、子宮頸がん検査 など	健康対策課
31 不妊治療費助成事業	78,375 (48,823)	不妊治療にかかる経済的負担を軽減するため、体外受精や顕微授精、人工授精など医療保険適用外の不妊治療費に対し助成する。	健康対策課
新 32 周産期医療体制整備事業	41,340 (0)	ハイリスク新生児の増加等に対応するため、周産期医療体制を充実する。 ・新生児用高規格救急車(県下2台目)の整備(別府医療センター) ・地域周産期母子医療センターの運営に対し助成(アルメイダ病院)	健康対策課
33 子ども医療費助成事業	896,143 (860,882)	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市町村が実施する乳幼児等への医療費補助に対し助成する。 【特】「子育て満足度日本一」に向け、入院医療費の助成対象を拡大(未就学児→中学校3年生)	健康対策課
34 大分にこここ保育支援事業	232,187 (218,823)	子育て世帯の経済負担を軽減するため、第2子以降の3歳未満児の保育料を軽減する市町村に対し助成する。 ・軽減内容 第2子(半額免除)、第3子以降(全額免除) ・対象保育所 認可保育所、へき地保育所、一定の条件を備えた認定こども園または認可外保育施設	少子化対策課
35 (再掲) 子育て支援臨時特例対策事業	1,094,830 (47,293)	子育て環境の整備を図るため、安心こども基金を活用して、保育所や認定こども園の整備、保育士の研修等を行う市町村に対し助成する。 ・私立保育所 18施設 ・認定こども園 3施設 など	少子化対策課
特 36 子育て満足度向上推進事業	8,512 (0)	「子育て満足度日本一」に向け、地域子育て支援拠点間の機能強化を図る。 ・地域子育て支援拠点スタッフのスキルアップ研修の開催 「男性の子育て参画日本一」の実現に向けて、父親の子育てに対する意識啓発等を推進する。 ・父親同士の交流研修会「おおいたパパクラブ」の開催	少子化対策課
特 37 子育て支援企業ステップアップ事業	6,820 (0)	民間企業のワーク・ライフ・バランスの取組を促進するため、父親の子育てに参加に向けたモデル的な取組を行う企業や社員に対し奨励金を交付する。 ・対象企業数 5社(1社あたり奨励金 20万円) ・対象社員数 5人(1人あたり奨励金 3万円) 県内企業の社内制度の充実に向け、アドバイザーの派遣など、子育て環境を改善する。	労政福祉課
38 市町村児童環境づくり基盤整備事業	220,393 (213,844)	子どもの健全育成や子育て家庭への支援を充実するため、民間児童館の事業費や母親クラブの活動費等を支援する市町村等に対し助成する。 ・児童館(17か所) ・母親クラブ(75か所) 【新】民間保育所が行う延長保育にかかる経費を支援する市町村に対し助成する。(102か所)	少子化対策課
39 放課後子どもプラン推進事業	392,529 (381,497)	放課後の子どもたちの安全で健やかな生活の場である放課後児童クラブやスポーツ・文化、学習活動の場である放課後子ども教室を実施する市町村に対し助成する。(197校区)	少子化対策課 社会教育課

40	特 子ども女性相談支援センター相談支援体制緊急強化等事業	201,705 (0)	児童虐待やDV等に適切に対応するため、新設することも女性相談支援センターの相談支援機能や入所者支援体制等の充実を図るとともに、入所児童用体育館等を整備する。 ・電話相談の拡充（専用ダイヤルの設置 097-545-0110） ・市町村職員等に対する資格取得研修の実施（50人） ・学習指導サポーターによるDV被害者の子どもたちに対する支援	少子化対策課
41	青少年自立支援センター運営事業	7,546 (8,314)	ニートやひきこもりの若者とその家族への支援を強化するため、青少年自立支援センターに、臨床心理士を配置し、相談機能の充実を図るとともに、NPOに委託し地域の人材を活用した中高生向け体験学習の場を提供する。	私学振興・青少年課

②教育環境の充実

(単位：千円)

事業名	平成22年度 当初予算額 〔平成21年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課	
42	市町村学力向上戦略支援事業	301,968 (150,930)	学力の状況を明らかにするとともに、客観的な数値目標を盛り込んだ「学力向上推進計画」を策定して学力向上に取り組む市町村に対し、学力向上支援教員を配置する。 ・増員 18人→36人	義務教育課
43	特 学力向上ステップアップ事業	20,570 (0)	学習内容が高度化する小学校4・5年生を対象として、夏季休業中に民間サポーターの協力を得て、教職員が習熟度に応じた指導を行う。 ・対象校 全公立小学校（318校） ・期間 5日間（1日2時間程度） ・内容 算数を中心とした個別指導	義務教育課
44	学びの教室推進事業	19,467 (13,500)	児童生徒の学力向上を目指し、地域における学習を支援するため、放課後子ども教室に加えて、「学びの教室」を実施する市町村に対し助成する。 ・教室数の拡大 22教室（5市）→56教室（11市町） ・補助率 初年度10/10、2年目以降2/3	社会教育課
45	小・中学校学力向上対策事業	19,531 (22,838)	児童生徒の基礎・基本の定着状況を把握し、学校ごとの学力向上対策に取り組むため、学力検査（小5、中2）を実施する。 教育事務所ごとに指定する学力向上推進校に有識者や指導主事等による学校改善支援チームを派遣する。（小学校12校、中学校6校） 公開授業等を通じて授業力の向上に取り組む市町村を支援するため、授業力向上研修会を開催する。（4市町村）	義務教育課
46	小学校1・2年30人学級編制実施事業	198,557 (306,976)	基本的な生活習慣・学習習慣の早期定着による基礎学力の向上を図るため、30人学級編制を実施する。 ・対象校 71校（12市町） ・対象学級 117学級（第1学年60学級 第2学年57学級）	教育人事課
47	中学校1年30人学級編制実施事業	131,932 (165,370)	急激な環境の変化を伴う中学進学時の生徒指導への対応や生徒の学習体制の早期確立と学力の向上を図るため、30人学級編制を実施する。 ・対象校 59校（14市町） ・対象学級 77学級	教育人事課
48	おおいた子ども読書活動推進事業	3,581 (6,044)	子どもの読書習慣の形成や本に親しむ環境整備を図るため、読書活動の普及啓発、活動支援、学校図書館支援を行う。 ・読み聞かせグループ等による「子ども読書活動推進フォーラム」 ・保護者等を対象とした「読み聞かせ入門講座」 【特】学校図書館の活用を促進するため、授業での図書活用ハンドブックや理数系図書の推薦リストを小中学校に配布する。	社会教育課
49	体力向上支援事業	3,515 (531)	児童生徒の体力向上のため、小学校6校に体育専科教員各1名を配置し、学校・家庭・地域が連携した取組を実施するとともに、事業全体の評価等を行う。	体育保健課

50	地域スポーツ人材活用実践事業	14,155 (6,281)	児童が生涯にわたってスポーツに親しむ基礎を培うとともに体力の向上を図るため、専門的な技術や指導力を有する地域のスポーツ指導者を小学校高学年の体育授業に派遣する。 ・地域スポーツ指導者派遣の拡充（106校→159校）	体育保健課
51	「協育」ネットワーク構築推進事業	84,343 (102,015)	学校・家庭・地域の三者が連携し児童生徒の育成を図るため、中学校単位に、地域全体で学校教育や部活動等を支援するネットワークを構築する。 ・16市町村 56中学校区（140小学校）	社会教育課
52	特 進学力向上推進事業	4,546 (0)	普通科高校の進学力の向上を図るため、進学指導重点校（8校）の生徒に加え、意欲のある他校生徒も対象として各学年ごとのセミナー等を実施する。 ・1年次 難関大学希望者への学習スキルセミナー ・2年次 合宿方式の夏季集中セミナー ・3年次 地域ごとの応用力対策セミナー ・全学年 「難関大学チャレンジ通信」による情報提供	高校教育課
53	特 ふるさと大分を支える人材育成事業	2,447 (0)	地域医療を支える人材の育成に向けて、大分大学医学部への進学者の増加を図るため、大学と連携した出前講座や生徒の地域医療ボランティア参加などの取組を進める。 科学教育の充実を図るため、県内の企業人材による講義を行うとともに、科学コンテストを開催し、優秀校生徒を学会へ派遣する。	高校教育課
54	特 地域に根ざした農業教育推進事業	1,214 (0)	農業の担い手を育成するため、農業高校において、特色ある地域の生産品目をテーマとした課題研究を行うとともに、生産者等と連携した特産品開発を行う。 ・実施予定校 三重総合高校ほか3校	高校教育課
55	高等学校等奨学金貸与事業	945,838 (836,390)	学ぶ意欲のある高校生が経済的理由により修学機会を失うことのないよう奨学金を貸与する。 ・貸与金額 公立1.8万円/月、私立3万円/月 ・募集定員 860人（定員増100人） 【新】保護者負担を軽減するため入学支度金の貸与制度を新設する。 ・貸与金額 公立5万円、私立10万円	教育財務課
56	新 私立高等学校等就学支援事業	1,136,585 (0)	私立高校生の保護者の経済的負担を軽減するため、公立高校授業料相当額を助成する。 ・助成標準額 年額118,800円 ・低所得世帯 年額178,200円～237,600円	私学振興・青少年課
57	私学振興事業	4,627,431 (4,531,601)	私立学校の教育条件の向上と経営の健全性確保を図るため、学校法人等に対し運営費を助成する。 【新】低所得世帯の高校授業料を実質無償化 ・減免額 市町村民税非課税世帯 10,000円/月 市町村民税均等割のみ課税世帯 5,000円/月	私学振興・青少年課
58	特 全国高等学校総合体育大会開催準備事業	6,500 (0)	平成25年度に九州北部4県で開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に向けて、準備委員会を設置する。	体育保健課
59	競技力向上対策事業	242,693 (315,000)	国民体育大会での上位成績を目指し、競技団体や関係機関と連携して競技力向上対策を推進する。 ・チーム大分強化事業 132,693千円 ・スポーツ大分パワーアップ事業 110,000千円	体育保健課
60	特 安全・安心な学校部活動支援事業	1,980 (0)	高校部活動における生徒輸送時の事故防止を徹底するため、学校が管理する自動車を運転する教職員や保護者等に対し、安全運転講習会の毎年度受講を義務づける。（私立高校関係者も受講） ・開催回数 年8回	体育保健課
61	特 おおいた学校文化活動活性化推進事業	1,862 (0)	高校文化部に所属する生徒の活動意欲を高めるため、合同研修会を行うとともに、指導者のスキルアップに向けて、全国レベルの外部専門家による講義を実施する。	文化課

62	いじめ・不登校対策事業	144,826 (138,671)	生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラー等を小・中・高等学校に配置する。 ・小学校の配置校の増 (21校→42校) ・中学校の配置時間の増 (全135校配置のうち20校に専任配置) ・高等学校の配置校の増 (16校→18校) 【新】教育事務所にスクールソーシャルワーカーを2名配置	生徒指導推進室
63	特 がんばる学校応援プロジェクト推進事業	2,408 (0)	元気あふれる学校づくりに向けて、学校現場で成果を上げている児童生徒、教職員や地域の方々の活動を奨励する。 ・大分県教育奨励賞の創設 学校現場で特色ある活動に取り組む児童生徒や教職員を広く紹介し、他地域での取組の活性化を図る。 ・大分県教育庁チャンネル (You Tube) による情報発信	教育改革・企画室
64	特 教職員人事評価制度充実事業	2,759 (0)	教職員の人材育成と適材適所の配置に向けた新たな「教職員人事評価制度」において公正・公平な評価を行うため、評価者である校長を対象として、制度説明や模擬評価等の研修を実施する。 人事評価についての調査・調整・審査を行う体制を整備するため、評価結果に対する苦情申立機関を設置する。	教育人事課
65	おおいた学びの輪推進事業	8,927 (9,966)	生涯を通じた学びを支援するため、社会教育総合センターなどで講座を開設するとともに、学習成果を発表・表彰する。 ・講座数 3講座 (11コース) ・対象者数 360人	社会教育課

③科学・文化の振興

(単位：千円)

事業名	平成22年度 当初予算額 〔平成21年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
66 特 子ども科学体験実証事業	14,951 (0)	子どもたちの科学や技術に対する興味・関心を高めるため、小中学生が科学実験などを楽しめる常設の科学体験ルームを、街なか々に試験的に開設する。 ・場所 大分市内中心部 ・期間 22年7月～23年3月	工業振興課
67 特 おおいた夢展覧会プロジェクト事業	2,151 (0)	多くの児童生徒が郷土の美術品をより身近に実感できるよう、芸術会館の所蔵品を活用して、自ら企画した展覧会を開催する。 ・展覧会企画に向けた出前鑑賞授業の実施 (10校) ・「みんなでつくる展覧会」で優秀企画を一般公開 (芸術会館) ・美術教員等を対象とした鑑賞教育指導者セミナーの開催	文化課
68 特 県庁舎等特設ギャラリー設置事業	2,909 (0)	芸術会館の所蔵品を活用し、県民の鑑賞機会の拡大を図るため、県庁舎等の空きスペースを利用して、美術品を展示する。 ・展示場所 県庁舎本館1階ロビー、県立病院中央待合ホール、県立図書館	文化課
69 特 美術館構想検討事業	3,741 (0)	県立芸術会館の課題解決に向けて、美術館構想検討委員会で基本構想を検討する。	文化スポーツ振興課
70 地域から文化力推進事業	87,660 (79,080)	真に優れた芸術文化活動を地域で展開するため、別府アルゲリッチ音楽祭、大分アジア彫刻展、高山辰雄賞ジュニア美術展等に対して支援する。	文化スポーツ振興課
71 スポーツ交流推進事業	51,432 (43,100)	子どもたちのスポーツに親しむ環境づくりを推進するため、県内4つのプロチーム選手による小学校でのスポーツ教室の開催や、プロスポーツ応援ツアーを実施する。 【特】プロサッカーチームを活用した県政広報及び地域スポーツ指導を実施するとともに、試合観戦による県民ふれあいデーを開催する。 ・2試合 各4,000人	文化スポーツ振興課